

第3回 保健医療福祉分野における公開鍵基盤認証局の整備と 運営に関する専門家会議

議 事 次 第

平成22年3月29日(月)
15:00~17:00
経済産業省別館
第1038会議室

1. 開 会 2. 議 事

- (1) 厚生労働省ルート認証局構築、移転について
- (2) MEDIS 及び日本医師会認証局の準拠性審査報告について
- (3) 保健医療福祉分野 PKI 認証局署名用証明書ポリシーについて
- (4) 保健医療福祉分野 PKI 認証局証明書ポリシー準拠性審査規則について
- (5) 保健医療福祉分野 PKI 認証局認証用証明書ポリシーについて
- (6) その他

3. 閉 会

(資 料)

- 資料1 厚生労働省ルート認証局移転関係資料
- 資料2 厚生労働省ルート認証局準拠性審査報告書
- 資料3 MEDIS 認証局準拠性審査報告書
- 資料4 日本医師会認証局準拠性審査報告書
- 資料5 保健医療福祉分野 PKI 認証局署名用証明書ポリシー (改定案)
- 資料6 保健医療福祉分野 PKI 認証局証明書ポリシー準拠性審査手続規則(案)
- 資料7 保健医療福祉分野 PKI 認証局証明書ポリシー準拠性審査業務実施規則(案)
- 資料8 保健医療福祉分野 PKI 認証局認証用(人)証明書ポリシー
- 資料9 保健医療福祉分野 PKI 認証局認証用(組織)証明書ポリシー

平成22年3月29日

「保健医療福祉分野における公開鍵基盤認証局の整備と運営に関する
専門家会議」の開催について

1 本会議の開催の趣旨

- (1) 情報通信技術を活用した地域医療ネットワークについては、個人情報保護を前提とし、地域の関連する医療施設間で、専用回線等を通じて電子的に診療情報を共有するモデル事業等を実施してきており、こうした取組とも相まって、情報セキュリティ確保への要請が高まっている。
- (2) 厚生労働省においては、「医療情報ネットワーク基盤検討会」(座長 大山永昭 東京工業大学教授)を開催して、国民の医療を受ける際の利便性の向上や医療の質の向上等の観点から、今後の望ましい医療情報ネットワークの構築に向けた制度基盤等について検討を行い、平成16年9月には、保健医療福祉分野の公開鍵基盤(PKI:Public Key Infrastructure)、書類の電子化及び診療録等の電子保存の主要検討課題を中心に、最終報告を取りまとめたところである。
- (3) 同最終報告で提言された医師資格等の確認機能を有する電子署名の発行に向け、今後、保健医療福祉分野で開設されるPKI認証局が、全国で共通の信頼性と検証可能性を確保して運営されることを方向づけていくため、平成17年4月には、認証局が準拠すべき「保健医療福祉分野PKI認証局証明書ポリシー」を整備したところである。
- (3) 同ポリシーの基礎となっている電子署名技術や制度は、内容が専門技術的であり、かつ技術の進展が急速であること等から、当該分野の有識者の意見を十分踏まえながら、個別認証局の同ポリシーへの準拠性を公正に審査し、準拠性に関する関係者への情報提供のあり方等について検討を行うことが必要である。今後の医療分野における適切で円滑なPKI認証局の運用に資するため、本専門家会議を開催する。

2 委員構成(五十音順)

- 大山 永昭 東京工業大学 像情報工学研究施設 教授
喜多 紘一 東京工業大学総合研究院ソリューション研究機構 特任教授
多賀谷一照 千葉大学 法経学部 教授
○辻井 重男 中央大学研究開発機構 教授
松本 勉 横浜国立大学大学院 環境情報研究院 教授
山本 隆一 東京大学大学院 情報学環・学際情報学府 准教授
○: 座長

3 検討事項

- (1) 証明書ポリシーへの準拠性に係る審査について
- (2) 証明書ポリシーの有効利用に向けた関係者への情報提供のあり方について
- (3) 証明書ポリシーのメンテナンスについて
- (4) その他

4 本会議の位置づけ等

厚生労働省医政局長が、必要に応じ本会議を召集する。

本会議の庶務は、関係各局・各課の協力を得て、医政局政策医療課医療技術情報推進室において行う。